



東 龍 便 り

〒224-0023 横浜市都筑区東山田2-9-1 (電話) 045-594-5107

E-mail : ky-yi-higashiyamata@city.yokohama.jp

夏休みと学ぶこと

安藤 位彦

暑い日が続く毎日です。ニュースでは毎日熱中症について報道していますが、皆さんにとっては楽しい夏休みに突入します。そこであえて勉強のことを話したいと思います。

今回三者面談で日頃の学校生活や学習について話をしたと思います。私が担任をしている頃、学習について話すと生徒のよく聞く言い分で「英語なんてできなくていい。日本人だから」「因数分解なんか知らなくても生きていける」果ては「先生の教え方が悪い」などという生徒がいました。でも「学校で勉強する」というのはどのようなことでしょうか？先生や先輩・後輩・友人との人間関係作りや言葉遣いなど生きていく上での基礎的なノウハウを学ぶことも勉強に含まれるのではないのでしょうか。

また例えば『奥さん今日は安いよ！勉強するから買ってよ』この『勉強』の意味は何でしょう。儲けは少なくなるけど、“無理”して「売るよ」という意味でしょう。普段より少し無理し、努力することを『勉強』というのではないのでしょうか。

ある大学教授の言葉に「学んだことの証はただ1つで、何かが変わることである。」「一片の知識が学習の成果であるならば、それは何も学ばないでしまったことだ」とあります。昨日の自分より、今日は少し変わった。たとえば「図書室で見つけた本がおもしろかった」「母さんの弁当、栄養のことをこんなに考えて作っているんだ」等、新たな自分に気づいたり、新しい分野に目が向くようになったりすること、そして変容することが勉強です。加えて新しい発見のため一歩踏み出す勇気を持つことも「勉強」ではないのでしょうか。



夏休みは普段なかなかできない体験をしたり、いろいろなことに挑戦するチャンスです。この貴重な時間の使い方をよく考えて欲しいと思います。目標を決めて「この夏休みにはこれをやった」という自信を持てるような、有意義な過ごし方ができるようにしましょう。

子ども国際平和スピーチコンテスト

7月5日都筑公会堂第1会議室で、スピーチコンテストが行われました。本校からは3年生の飯田優瞳さんが出場し、自分の体験をもとに「国際平和のためにやりたいこと」を題として発表しました。最優秀賞には届きませんでしたが、優秀賞を獲りました。スピーチの内容も立派なものでした。

受け継がれる伝統、東中体育祭開幕

今年の体育祭のスローガンは、「激戦奮東 東志を燃やせ東中魂 己の力で突き進め」でした。梅雨の晴れ間に開催することができた体育祭ですが、応援団や実行委員の生徒を中心に準備を進め、

無事終わりを迎えることができました。各色が団長のもと固い結束を見せ、応援に競技にと熱い気持ちのぶつかり合いを繰り広げてくれました。



第13回体育祭は、生徒のたくましい姿が随所に見られました。応援団によるエール交換、昨年とは少し方法を変えたパフォーマンス演技では日々の取組の成果を各色とも存分に披露していました。競技部門優勝は黄組、応援部門優勝は赤組という結果で幕を閉じましたが、どの色も本気で取り組んできたのだと、感じられる瞬間があり、生徒にとっては本当に充実の一日になったのではないかと思います。今回の体育祭の中心となって働いた実行委員長、各色応援団長からの一言です。

【体育祭実行委員長 3-1 古川 侑華】

私は最初実行委員長として、みんなを引っ張っていけるかすごく不安だったんですけど、周りにいた友達、体育祭実行委員のみんな、副委員長、先生が支えてくれたおかげで最後までやり遂げることができました。

【赤組応援団長 3-1 土屋 優翔】

30分間練習の時にみんなをまとめることができずに、副団長と頑張ってたことと、パフォーマンスのダンスをみんなで息を合わせて踊るのにとっても苦労しました。本番前の練習の時に、先生に「今年本当にヤバイよ」と言われてとても焦ったのですが、本番終わって先生に「最高だったよ」と言われ、とてもうれしかったです。

【黄組応援団長 3-3 品田 岳哉】

不安がたくさんある中、応援団の皆さんに支えられ最高の思い出になりました。黄組のみんなも

本当によく頑張りました。感動をありがとう。

【青組応援団長 3-7 澤田 大斗】

青組は一年生から三年生まで全員が仲良く活動できていました。練習では小さかった声も当日はみんなが一つになり心から声援を送ってくれました。ダンスも難しかったけれど応援団のみんなので放課後、必死で頑張った成果が出て嬉しかったです。青組のみんなありがとう。

【白組応援団長 3-6 東海林 翼】

エール交換で笑いをこらえながら、大きな声で一発芸をするのが大変だった。

「届けよう、服のチカラ」プロジェクト

～ユニクロ出張授業を受けて～

福祉委員会で毎年行っているこの取り組みも今回で4回目になりました。ユニクロの事務局から岩田さんが来てくださって、視聴覚室で授業を受けましたが、暑い中にも関わらず、岩田さんの「服のチカラで世界を平和にしていきたい！」という熱い思いに、感動しました。また、何も考えずに着ている「服」、「服」は人の命を守るもの・・・ということに、気づかされました。



身体を温める服・日差しから肌を守る服・怪我を防ぐ服・ばい菌から守る服、服のチカラは大きいのです。でも、世界には服がなくて必要としている人たちがたくさんいる・・・という現実も学びました。福祉委員会も「服を世界へ」という思いを受けてこの活動に今年も取り組んでくれるでしょう。

授業を受けた福祉委員の感想です。

★世界には服を着ることができない人がたくさんいるということに、驚いた。

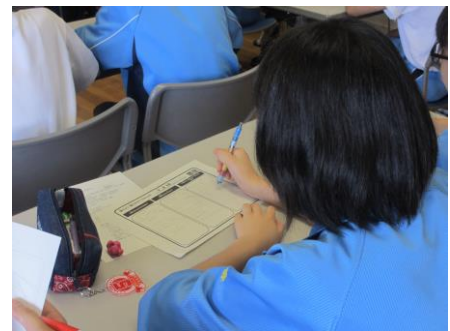
その多くが子供、ということも。 <1年女子>

★世界の難民の約半分が子供、ということに驚いた。自分と同じくらいの子が苦しんでいると思うと心が痛んだ。

<2年男子>

★なぜ、このプロジェクトがあるのか、ということを知り大事なことなのだと改めて感じた。服のチカラが大きいこと、命を守る服、ということをお忘れずにこれからこの取り組みに参加していきたいと思った。

<3年女子>



赤ちゃんふれあい授業



3年生の家庭科の授業では地域と連携をして、乳幼児を育てている方に教室まで来ていただいて、出産や育児のリアルな話を生徒にさせていただいています。また、乳幼児の調子次第では、抱っこしたりあやしたり、ふれあう体験をさせていただいています。自分の生い立ちや育ててくれている保護者への感謝の気持ちを改めて再確認する機会にもなっています。まさしくこれぞ「活きる授業」です。東中の生徒達は本当に地域の皆様からたくさんの支援・協力をしていただいていると思います。

〈ちょいボラ〉グリーンサポーター合同草刈

毎年恒例の合同草刈は、グリーンサポーターの皆さんに加え、PTA役員さん、保護者ボランティアの方、美化委員会の生徒、用務員さんなどが参加して行われました。アリーナ脇の植え込みやあじさいロードの草を一斉に刈りました。去年は雨天で校舎内整備となったため、外の草はのびのび繁茂していて、だいぶやりがいがありました。たいへん暑い気候の中、通りかかる方々から「ご苦労さま」の声に励まされ、雑草と格闘すること約80分。たくさん汗をかきましたが、すっきりときれいに整備されました。ご協力ありがとうございました。



部活動の今後の大会日程

- 【柔道部】 市総体（7/16 団体戦） 県立武道館
県総体（7/28 個人戦） 横須賀アリーナ
- 【ダンス部】 東山田連合町内会盆踊り（8/4） 北山田連合町内会盆踊り（8/5）
市総体（8/11） 保土ヶ谷スポーツセンター
- 【卓球部】 市総体（7/15 団体予選） 西本郷中学校
- 【野球部】 市総体（7/15,16,22,25）
- 【吹奏楽部】 吹奏楽コンクール横浜大会（7/25） よこすか芸術劇場
- 【剣道部】 市総体（団体戦 7/17 文化体育館）
- 【硬式女子テニス部】 7/26 県公立中学校テニス大会団体戦 三ッ沢庭球場
7/27 〃 〃 新杉田庭球場
7/29 東京高校杯
- 【バスケットボール部】 7/15 市総体 女子3・4回戦 領家中学校
- 【陸上競技部】 7/15（土）17（月・祝）神奈川県通信陸上競技大会
- 【百人一首部】 8/12 全国中学生かるた大会団体戦 8/13 全国中学生かるた大会個人戦
- 【演劇部】 7/27・28日 横浜市北部地区中学校演劇発表会 青葉公会堂
- 【男子バレー部】 市総体（7/21, 23） 県総体（7/29, 30）
- 【女子バレー部】 市総体（7/21, 23） 県総体（7/28）
- 【将棋部】 神奈川県小中学校将棋大会（8/6） 横浜市技能文化会館